平成31年度・令和元年度事業報告書

（平成31年４月1日から令和2年3月31日まで）

特定非営利活動法人
地域福祉活動支援協会　人間大好き

１　事業の成果

当法人は、介護保険制度による高齢者在宅支援と障がい者の総合支援法を両方見据えて在宅支援が必要であることを２０年以上前から訴え続けてきた経緯があります。であるため共生事業を展開することを目標としていますが職員には理解がなかなかしてもらいにくい内容で四苦八苦しているのが現状です。が制度がわかりにくいこと、申請書式が複雑であることがバリアとなって、なかなか職員に熟知通達ができにくく、前に進めていません。でも動くべき方向であることは間違いありません。一昨年の制度改正は大変事業内容に影響を与えました。特に制度からはずれた方が抜けたことにより、通所介護、訪問介護の事業所に実績として落ち込みがみられます。他の事業はゆっくりではありますが、基礎基盤整備は充実してきています。今後も団塊世代の後期高齢者化によって、国の方針は、まるめがますます著明になってくると考えられます。また人手不足の問題は介護職看護職双方にでており、資格を持っていない職員の資格取得を促進する必要があります。展開をしようにも人員の不足に一歩が踏み出せず、人材紹介という部分に超高額の支払いが嵩んでいます。地域への取り組みと事業ごとの支援計画の作成の習練度の違いがでてきており、おのおのの事業所の課題でもあります。看護小規模多機能型居宅介護の運営推進会議では、あったかい家が少しずつ地域への浸透してきております。まだまだすべての事業所においてソーシャルコミュニティワークの技法の知識が不十分と考えます。介護支援専門員も地域包括ケアの推進への舵取りを強いられています。今後すべての事業所がその方向に舵を切るような助言がより国から出てくると考えられます。

・しゃくなげファーム：　収支は細々ながら安定しております。精神的に不安定な利用者の利用の波がマイナスになってでています。季節がかなり影響しています。いろいろな商品販促の視点から、地域とのネットワークをつくりながらの事業へと方向を見出そうとしています。社会福祉法人平成会などの障害者施設や地域の道の駅、他支援者の方々のご協力でどうにか一歩ずつ根付いてきています。

・デイサービスセンターつむぎ：　法改正でかなり内容の方向性の変更を迫られ、通所介護計画や訪問、地域への取り組み、利用者へのリハビリ、アセスメントの充実が求められています。利用者の数も減っていますが、介護報酬単価が下がっているのが深刻にでてきています。その対応が人手不足とあいまって苦慮しています。また今後は要介護１，２の方々が徐々に介護保険制度から外れていく中で、将来視点をもって、リハビリとは何かを考えながら全職員が通所介護計画、アセスメント、モニタリングを立てることを学ばなければならないです。まだまだ不十分と言えます。次世代リーダーが部下を育てていくマニュアルづくり、基盤整備の課題が残ります。ここ数年は生き残りを賭けた真剣勝負の時期と考えます。要支援の方々をどう支えていくかも課題が残ります。

空き日に子ども食堂を運営し始めていますが、総合事業のあり方と平行していく必要があります。新型コロナウィルスの影響で、その部分は中断しています。今後真摯な営業のできる力を育てることと、共生型を考えていく必要があります。休みの日は違う形でみんなの食堂を建物で運営していきます。昨年度に比べて約６％の減益です。

・ヘルパステーションつむぎ：　訪問介護員が高齢化しており、加算等の申請など事務に時間をとられています。職員教育、記録の徹底をして職員すべてが事務のできる体制が必要です。加算を申請しないと大変経営がきびしいように国は施策しています。昨年度と比べ減益となっています。その加算業務さえなかなか進んでいません。

・看護小規模多機能型居宅介護つむぎ：職員の人間としての内面の向上が、高次脳機能障害の方や、重度認知症の方々と接する中、介護の力、看護の力とは何か理解する面と同様求められています。自己研鑽をして、全ての職員がリーダー、その上の企画リーダーが独自にできるようになっていくことが、今後の地域包括ケアの柱として求められる時期に入りました。登録人数はほぼ横ばいか少し伸びてはいますが、23名以上の登録者がいないと余裕ある利益はでないのが現状です。昨年度に比べて約４％の減益です。

・訪問看護ぬくもり：　平成27年度5月より開始で市内乱立しており、事業収益が伸びず横ばい状態ですが、必要性はあり、今後も赤字でも継続する予定です。まだ動き出して５年、収支バランスは今後の課題です。現在看護小規模多機能型とともに動いている部分が収支を支えています。今後明日への風、あったかい手との協力体制が求められています。軽度の方も訪問看護が必要な時代になりました。医療を受けておられる方はすべて訪問看護を受けてもいいと考えます。ほとんどの利用者を訪問看護ステーションみゆにお願いして、地道にレベルの高い看護のみを提供していこうと方向転換しました。

・介護支援センターつむぎ：　一時減数傾向が継続していましたが、最近少しずつ利用者数が増えています。ケアマネージャーは常勤4名、非常勤1名です。記録、書類等は整えてきていますが、かなり記録物の量が増えているのも事実です。今後職員の全体の自主的な動きのできる質の向上が求められます。主任介護支援専門員の研修を2名受ける予定です。2021年度以降管理者は主任ケアマネの資格が必要です。それぞれのケアマネさんの質はかなり上がってきております。他事業所よりレベルは高いと思います。現在利用者獲得に努力しております。

・デイサービスセンター明日への風：　通所介護全体の厳しさを感じています。職員の内面、技術の向上、人間力の向上が課題です。報告連絡相談の力の不足が大きいようです。また制度で求められる、通所介護計画、アセスメント、モニタリングの書類を整える力を全員がつける必要があります。市内通所介護事業所が倍増した影響を受けており、２事業所が新たに閉鎖しました。今後高齢者の絶対数が増えますので、また持ち直す機会を得るためになにが特徴で前面に出したい部分を鮮明に他事業所、地域にアピールする必要があります。昨年度より約９％の減益です。

・看護小規模多機能ホーム　あったかい家：現在２３名程度の方の登録あります。一昨年４月より開始し、やっと登録者数２３名が黒字転換への目安を行ったり来たりしています。19名切るのは赤字だと考えられます。今後職員の質を上げるとともに、暮ら

しとは何かを考えながら、良いケアを目指す必要があります。気づき、観察力の研修が必要です。理事長が管理者・介護支援専門員を兼務して、昨年度より増益は約３２％の伸びです。10月兼務以来は４０％近く伸びています。

・定期巡回随時対応型訪問介護看護：人員の確保ができず、また仕事の内容の理解の周知が進まず、開始できていません。ここ数か月で開始予定です。これはぜったい地域に必要です。

・高齢者生き活きグループリビング明日への風：入院の方もおられて、稼働率は上がったり、下がったりですが、現在は落ち着いています。定員を増やす予定で、県庁と交渉中です。

・地域活動

ア）　明日への風にて利用者さんが雑巾を縫って、数回近隣の保育園、小学校に届けています。川上小学校では、毎年ご利用者による、紙芝居上演や認知症、高齢者についての授業を3年生に合同で、行っています。

イ）　看護小規模多機能型居宅介護2か所、デイサービスセンター明日への風では、隔月、6ヶ月に一回という形で単独、合同で運営推進会議を地域の方々とともに開催しています。

ウ）　夏休み小学生書道教室、地域の子供会へのそうめん流し、料理教室で場所を明日への風で提供しています。抜ける年もありますが、継続したいイベントです。

エ）　とんどに看護小規模多機能型居宅介護は参加。

オ）　施設長が、広島県認知症介護指導者で、県内の施設職員に７回研修しています。東広島市役所の職員全員の認知症研修の講師を年４回で施設長が請け負っています。

カ）　市医師会、市役所高齢者支援課、高橋ホームクリニック、医療センターももかの会、人間大好きと共同開催しているが、くららにて隔月での癌サロンに施設長が１回参加しました。なかなか参加できていません。

キ）　老人クラブゆうゆうクラブに小旅行の看護師として、施設長が行きました。中組、正力団地の方々の研修も依頼がきています。

ク）　1月子ども食堂の開催の神楽鑑賞に看護小規模多機能型居宅介護参加しました。

ケ）　八本松志和の主任ケアマネの会に５回参加しました。

コ）　しゃくなげファームが、心のふるさと県央協議会さんと協力して、、黒瀬支援学校のまつり等に参加しました。今年は新型コロナの影響でいろいろなイベントが中止になっています。

サ）　定期的ボランティア協力も一部キャンセルがありましたが、あったかい家で地域サロンを９回開催しました。

シ）　看護小規模多機能つむぎ、あったかい家、デイ明日への風とみん

なの食堂が合同で、職員も参加の無料バーベキューをしました。80人以上参加して盛大にできました。

ス）　看護小規模多機能型居宅介護に、オレンジボランティアさんが定期的に来所して、お話しボランティアをしてくださっており、良好な関係が出来ています。

セ）　音楽、書道のボランティアさんがデイサービスセンターつむぎに定期的にきておられます。

ソ）　デイサービスつむぎは、国の方針の変更にもともない、単価の高いマッサージを終了していただき、ＳＴ、ＯＴさんの支援に切り替えています。

タ）　無人野菜市を継続しました。９年ぐらい継続しています。それなりに生活に溶け込んでいます。

チ）　広島県のケアマネマイスターとして、施設長が2回、安芸中野、東広島市で講師をしています。

ツ）　有料老人ホーム明日への風での、今後看取りについて、どのように対応していくか、職員と事業所連携して会議を持ち始めてところです。おそらく社会情勢は求めてくると考えられます。

テ）　事業所がそれぞれ、フェイスブックを利用した、施設紹介をしています。あったかい家、しゃくなげファーム、明日への風が実施しています。今後どの事業所も気楽に開設していきたいと思います。

ト）　ＳＮＳを利用した営業、求人が求められています。まだまだ不足しています。今後この分野で展開できればと考えます。

ト）居宅介護支援事業所がラインで主任ケアマネ会議をオンラインで行いました。今後もやっていきたい希望がでています。

ナ）基町アパートで子供たちの支援をされている、中本忠子さんを講師に呼ぶ準備をしていたが、コロナウィルスのため中止となりました。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

事　業　名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
第５条１）①高齢者への居宅介護支援事業	居宅介護支援事業	H31.4.1～令和2. 3.31	介護支援ｾﾝﾀｰつむぎ	4～5名	70～120名／月	14,076
第５条１）①高齢者への介護予防通所事業・通所介護事業	介護予防･介護保険通所介護事業	H31.4.1～令和2. 3.31	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰつむぎ	7～10名／日	10～18名／日	28,237
第５条１）①高齢者、障害者への介護予防訪問事業・訪問介護事業	介護予防･介護保険訪問介護事業	H31.4.1～令和2. 3.31	ﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝつむぎ	3～8名平均／日	12～30名／日	21,317
第５条１）①高齢者への介護予防小規模多機能型居宅介護・小規模多機能型居宅介護事業、看護小規模多機能型居宅介護事業	看護小規模多機能型居宅介護事業	H31.4.1～令和2. 3.31	泊まれて通える施設つむぎ	10～12名／日	18～23名／月	52,176
第５条１）①高齢者、障害者への介護予防訪問看護、訪問看護などの在宅医療介護福祉事業	介護予防訪問看護､訪問看護などの在宅医療介護福祉事業	H31.4.1～令和2. 3.31	訪問看護ステーションぬくもり	1～4名／日	1～5名／日	10,419
第５条１）④有料老人ﾎｰﾑ･高齢者生き活きｸﾞﾙｰﾌﾟﾘﾋﾞﾝｸﾞの運営事業	有料老人ホーム事業	H31.4.1～令和2. 3.31	高齢者生き活きｸﾞﾙｰﾌﾟﾘﾋﾞﾝｸﾞ明日への風	1～2名／日	8.2名／日（短期宿泊を含む）	13,571
第５条１）①高齢者への介護予防通所事業・通所介護事業	介護予防･介護保険通所介護	H31.4.1～令和2. 3.31	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ明日への風	7～8名／日	12～15名／日	30,671
第５条１）①高齢者への介護予防小規模多機能型居宅介護・小規模多機能型居宅介護事業、看護小規模多機能型居宅介護事業	看護小規模多機能型居宅介護事業	H31.4.1～令和2. 3.31	あったかい家	9～12名／日	19名～23名／月	51,614
第５条１）②障害者の就労支援事業	就労継続支援B型	H31.4.1～令和2. 3.31	しゃくなげﾌｧｰﾑ	6～8名／日	10～17名／日	18,383

第５条１）⑥ 幼児・児童・生徒の社会活動の援助事業 ⑦ 地域活性化のためのｲﾍﾞﾝﾄ開催事業	利用者が雑巾を縫って、幼・小・中へ届ける認知症の話をする	H31.4.1～令和2. 3.31	川上地区 保育所 小学校 中学校	15名	幼児･児童・生徒 60～80名 ／回	0
第５条１）⑥ 幼児・児童・生徒の社会活動の援助事業 ⑦ 地域活性化のためのｲﾍﾞﾝﾄ開催事業	小学生向けの書道教室 他イベント	H31.4.1～令和2. 3.31	明日への風	15名	近隣の小学生のべ50名	0
第５条１）⑦ 地域活性化のためのｲﾍﾞﾝﾄ開催事業	認知症サポータ研修	H31.4.1～令和2. 3.31	各包括支援センター	1名	認知症に関心のある市民120名	0
第５条１）⑦ 地域活性化のためのｲﾍﾞﾝﾄ開催事業	認知症実践者研修	H31.4.1～令和2. 3.31	県福祉会館	1名	研修参加の介護職員 150名	0
第５条１）⑥ 幼児・児童・生徒の社会活動の援助事業 ⑦地域活性化のためのｲﾍﾞﾝﾄ開催事業	上組夏祭り	H31.4.1～令和2. 3.31	上組集会所	1～3名	300名	0
	川上地域ｾﾝﾀｰまつり	H31.4.1～令和2. 3.31	川上地域ｾﾝﾀｰ	1～3名		
第５条１）⑥ 幼児・児童・生徒の社会活動の援助事業	中学生のための社会福祉体験	H31.4.1～令和2. 3.31	看護小規模多機能施設つむぎ・ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ明日への風	10～12名	中学生3名	0
第５条１）① 高齢者への介護看護小規模多機能型居宅介護事業	あったかい手開設準備・地域説明会	H31.4.1～令和2. 3.31	看護小規模多機能ホームあったかい家	3～5名	関心のある市民	0
第５条１）⑦地域活性化のためのｲﾍﾞﾝﾄ開催事業	セントルマルシェ	H31.4.1～令和2. 3.31	東広島市内イベント会場	6名	ｲﾍﾞﾝﾄ参加の市民	66

(2)　その他の事業

事　業　名	事　業　内　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者 の人数	支出額 （円）
無し					0